

# 平成29年度 学校評価実施計画（概要）

松山市立浅海小学校

## 1 学校評価の目的

- (1) 各学校が、教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図る。
- (2) 自己評価及び学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による開かれた学校づくりを進める。

## 2 学校評価の流れ

### (1) 自己評価（各学校の教職員が行う評価）

学校評価の最も基本となるものであり、校長のリーダーシップの下で、全教職員が参加し、設定した目標や具体的計画等に照らして、達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価を行う。外部アンケート（児童生徒・保護者・地域等対象のアンケート）を参考資料とする。

### (2) 学校関係者評価（学校関係者評価委員会が行う評価）

## 3 学校評価の計画

（職員：職、保護者：保、児童：児、地域の方：地）

時 期	内 容	備 考
1 学 期	4月	○ 教育目標・教育計画・グランドデザインの説明 校長（PTA総会）
	5月～ 6月	○ 教育目標・教育計画・グランドデザインの周知 校長（ホームページ） ○ 評価項目の検討 全職員 ○ 学校評議員の委嘱 市教育委員会
	7月	○ 第1回目のアンケート（職・保・児・地）の実施 全職員、全家庭、地域 ○ アンケートの回収（個別懇談会） 学級担任
2 学 期	8月	○ アンケート（職・保・児・地）の集計・分析 教頭他 ○ 自己評価の実施・集計・考察 教務、全職員
	9月上旬	○ アンケート結果と自己評価による改善策の公表 全職員、学校便り等
	12月	○ 第2回目のアンケート（職・保・児・地）の実施 全職員、全家庭、地
3 学 期	1月～	○ 学校評議員会、学校関係者評価委員会
	2月	○ 評価結果の公表（職・保・児・地）、報告書の作成 校長、教頭（学校便り等）
	3月	○ H29の学校運営の検討、H30学校教育計画の作成 PTA理事会、全職員

## 4 評価結果の公表

- (1) 「学校の自己評価の結果」等であることを明示し、評価結果をどう生かすかという方針で公表する。
- (2) 評価結果はすべて公表することを前提とする。検討項目については、改善するという方針、活用方法、活用内容がはっきり分かるようにして公表し、理解や連携・協力を求めていくための手段とする。
- (3) 結果としての数値を学校として解釈し、改善案あるいは課題として公表する。